

平成 26 年 1 月 24 日

岩国市長 福田 良彦 様

岩国市環境審議会

会長 藤野完二

岩国市一般廃棄物処理基本計画の改定について(答申)

平成 25 年 9 月 25 日付けで諮問のありました岩国市一般廃棄物処理基本計画の改定について、当審議会で慎重に審議を行った結果、市から提示された計画案の内容で妥当であるという結論に達しましたので、答申します。

なお、計画の推進にあたり、特に別紙に記載の点について留意いただくよう、答申の付帯意見として申し述べます。

## 付 帯 意 見

1 ごみ処理や生活排水処理については、市民や事業者自らの取り組みが基本であるが、これらはライフスタイルや事業活動によるもので、一朝一夕に出来るものではない。

こうしたことから、市民・事業者意識を向上させ、ごみ発生・排出削減及びリサイクルを推進するため、分別などに関する啓発を根気よく継続し、そのうえで市民にとってより分かりやすく、実践できるように工夫していっていただきたい。

また、ごみ排出時の生ごみの水切りやプラスチック類の汚れの拭き取りなどについても、積極的に取り組んでもらえるよう啓発していただきたい。

2 子どもの頃から環境について意識を持つことが大変重要である。次世代を担う子どもたちに対する環境教育・環境学習を推進するため、より効果的な施策の展開に努めていただきたい。

3 本計画の施策、事業を推進するため、進行管理結果について市民や事業者に広く公表し、一般廃棄物処理実施計画等においては、市民の意見を取り入れた計画としていただきたい。